

1997

1

8

AA 1997 0006 J1

朝日新聞

97. 1. 8 朝日新聞

教育改革、文相に指示

首相 今月中に具体的日程

橋本龍太郎首相は七日、内閣の最重要課題の一つとして教育改革に取り組みよう、小杉隆文相に指示した。首相は去年暮れの記者会見で、行政、経済構造など五つの分野の改革に教育

改革を加え、「六つの改革」として一体的に取り組む考えを表明した。これを受けての指示で、文部省は公立中高一貫教育の導入など現在論議されている制度改革に限らず、幅広く改革の方向を検討し、実行可能な改革のスケジュールをまとめたいとしている。

首相は「経済社会システム全体の基盤で日本の唯一の資源である人材をほぐくむ教育」についても、従来の思考にとらわれない検討の必要性を強調。中高一貫教育の導入や大学入試年齢の弾力化など現在中央教育

審議会で議論されている課題のほか、いじめや非行への対応での学校外組織との連携の問題などを例に挙げ、具体的な改革のスケジュールを今月末までに報告するよう求めた。